

輻輳(フクソウ) 方々から寄り集まって込み合うこと。(基礎編畵参照)

覆轍(フクテツ) 顛覆した車輪の跡。後ろの車にとってよい注意になるので、“参考になる前例”という意に用いる。

服喪(フクモ) 喪(死んだ人の近親者が、一定期間謹慎すること)に服する。

分限者(ブゲンシヤ) 金持ちの意。

不細工(ブサイク) 細工がまずいの意で、

醜い意にも用いる。 [例] 不細工な顔

不死身(フジミ) 死なない身体の意で、強い身体や意志の強い人の意に用いる。

浮腫(フシュ) むくみ。

不精(ブショウ) 精を出さないの意。めんどうがりと言う。無精とも書く。

普請(フシン) 普はあまねし。あまねく人に請うて、寄付金により堂塔の建築をしたことから、“建築”の意に用いる。

不粋(ブスイ) 粋でないこと。野暮。無粋とも書く。

布施(フセ) 僧侶などに金銭物品を施し与えること。

風情(フゼイ) 独特の趣・味わいの意。

無勢(ブゼイ) 人数が少ないこと。

扶桑(フソウ) 東海の日の出る所にあるという神木。転して、日本の称。

負担(フタン) 負も担もになうの意。自分のすべき仕事・義務を言う。

扶持(フチ) 生活を扶助し、保持するものの意で“給料”を言う。

払拭(フツショク) 払い拭うの意で、すっかり除き去ること。

沸騰(フットウ) 騰は登の仮借。沸き上がるの意。

不逞(フテイ) 逞はたくましい、心のままにふるまうの意。不逞もその意に使う。

“怪しかること”と“怪しからぬこと”とが同義なのと全く同じ。

埠頭(フトウ) 埠は盛り上げた土。舟を着ける所を言う。